

平成 20 年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成 21 年 7 月  
独立行政法人国際協力機構

1. 随意契約見直し計画と平成 20 年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成 18 年度		平成 19 年度		平成 20 年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(3.1%) 161	(3.7%) 28.8	(3.4%) 152	(6.0%) 47.7	(5.0%) 233	(4.2%) 38.2	(1.6%) △81	(△1.8%) △9.5	(32.5%) 1,667	(34.5%) 268.2
企画競争・公募等	(42.6%) 2,188	(60.7%) 471.3	(51.4%) 2,268	(70.6%) 562.3	(57.3%) 2666	(75.1%) 676.5	(5.9%) △398	(4.5%) 114.2	(30.4%) 1562	(48.7%) 378.6
競争性のある契約 (小計)	(45.8%) 2,349	(64.4%) 500.1	(54.9%) 2,420	(76.5%) 610	(62.3%) 2899	(79.3%) 714.7	(7.4%) △479	(2.8%) 104.7	(62.9%) 3,229	(83.2%) 646.8
競争性のない随意契約	(54.2%) 2,785	(35.6%) 277	(45.1%) 1,990	(23.5%) 187	(37.7%) 1752	(20.7%) 186.2	(△7.4%) △238	(△2.8%) △0.8	(37.1%) 1905	(16.8%) 130.2
合計	(100.0%) 5,134	(100.0%) 777.1	(100.0%) 4,410	(100.0%) 796.9	(100.0%) 4651	(100.0%) 900.8	(100.0%) △241	(100.0%) 103.9	(100.0%) 5134	(100.0%) 777.1

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 不落・不調の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、19年度以降は「競争入札等」に整理している。

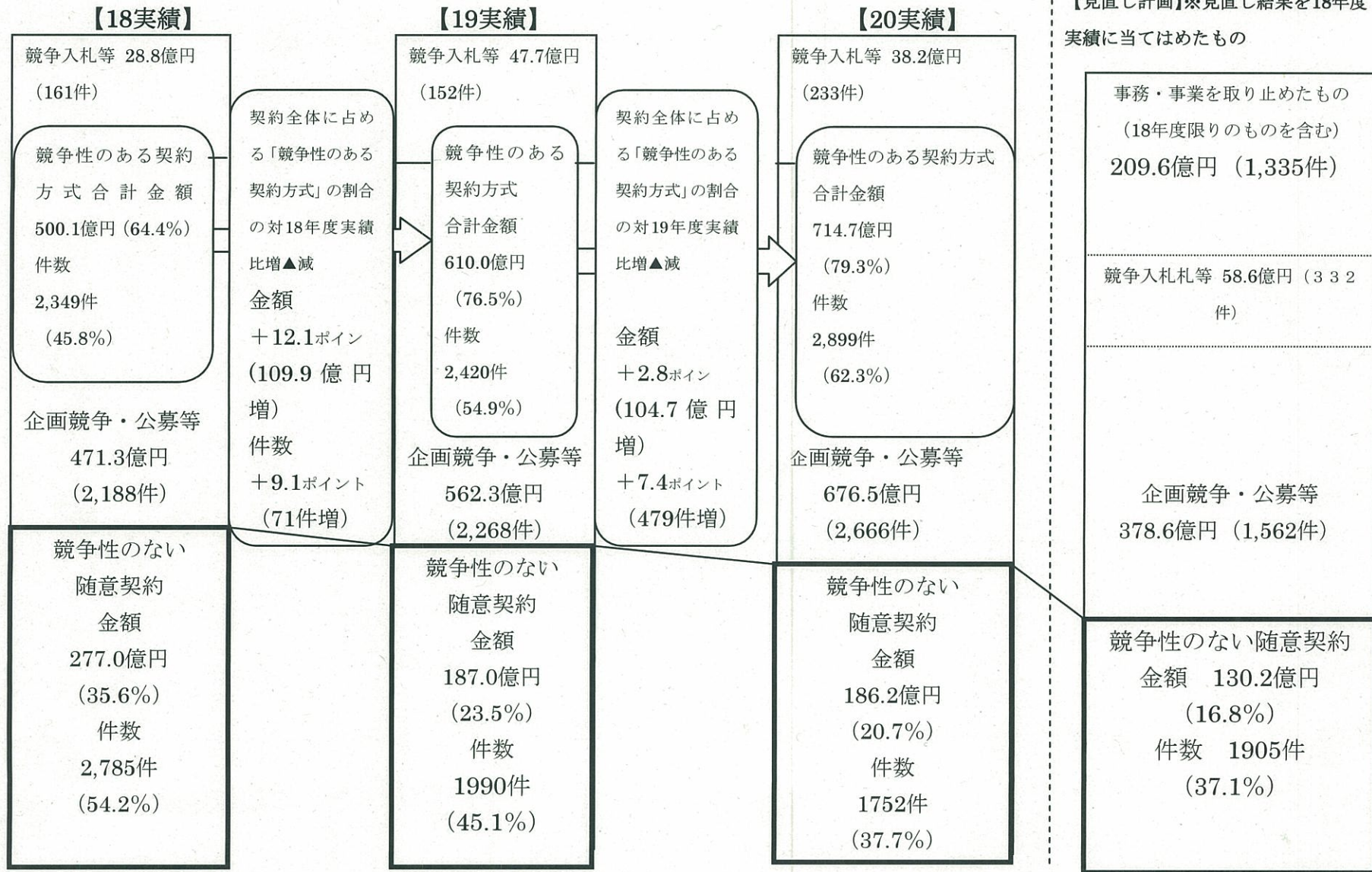
(注3) 「見直し計画」の競争入札等の欄には、事務・事業を取りやめたもの(18年度限りのものを含む)も含まれている。

(注4) 企画競争・公募等の欄には、見積競争も含まれている。

(注5) 比較増△減の( )書きは、平成20年度の対前年度伸率である。



(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成20年度に締結した契約の状況



2. 平成 20 年度において、随意契約から競争性のある契約に移行した主な契約

①競争入札等へ移行

(ア) プロジェクト向け供与機材・携行機材等の購入 (計 4 件) 14.9 百万円

(イ) 公共サービス改革法に基づく民間競争入札 (計 2 件) 392.9 百万円

②企画競争・公募等へ移行

(ア) 研修業務委託契約 (センター分 ) 76.7 百万円

3. (参考) 契約形態別応札者数 (平成 20 年度)

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募等	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2者以上	115 件	72.3%	50 件	96.1%	994 件	45.2%	412 件	88.0%
1者以下	45 件	27.7%	1 件	3.9%	1,204 件	54.8%	56 件	12.0%
合計	160 件	100.0%	51 件	100.0%	2,198 件	100.0%	468 件	100.0%